

学習指導要領		都立第一商業高校 学カスタンダード
<p>(1) 私生活の生き残る社会</p> <p>(2) 現代社会と人間としての在り方生き方</p>	<p>現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方を考察する基盤として、幸福、正義、公正などについて理解させるとともに、現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚させる。</p> <p>現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解させるとともに、自己とのかかわりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。</p> <p>ア 青年期と自己の形成</p> <p>生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p>	<p>「幸福、正義、公正」などの考え方が、現代社会の諸課題を考察するための基盤であることを知る。例えば、環境問題・資源エネルギー問題・人口と食糧問題・生命科学の課題などについて「幸福・正義・公正」などの様々な視点から考察し、理解する。</p> <p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオテクノロジー</li> <li>・遺伝子組み換え</li> <li>・臓器提供意思表示カード</li> <li>・インフォームドコンセント</li> </ul> <p>青年期とは、社会とのかかわり合う中で自己形成し、心理的、社会的な自立を遂げていくなど、青年期とは自己を確立する基礎を培う重要な時期であることを理解する。</p> <p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通過儀礼（イニシエーション）</li> <li>・第二反抗期</li> <li>・アイデンティティ</li> </ul>

学習指導要領	都立第一商業高校 学カスタンダード
<p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義                      基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに、民主政治における個人と国家について考察させ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。</p> <p>ウ 個人の尊重と法の支配                      個人の尊重を基礎として、国民の権利の保障、法の支配と法や規範の意義及び役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深めさせるとともに、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる倫理について自覚を深めさせる。</p>	<p>国民主権が民主政治の根幹であることを知り、現在の我が国の選挙制度の仕組みについて理解すると共に、選挙に参加する意義について理解していく。</p> <p>日本の政治制度の基本的な仕組みについて理解するとともに、内閣が国会に対して連帯して責任を負う議院内閣制を採用していることがわかり、各国の政治制度についても学び理解する。</p> <p>民主社会における政治参加の重要性について理解し、新聞やTVニュースやインターネットなどを通じて現実の政治の動きについて関心を深める。</p> <p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三権分立</li> <li>・憲法改正</li> <li>・選挙制度</li> </ul> <p>法や社会規範が、私たちの生活のあらゆる領域にかかわっており、私たちの権利を守っていることを理解する。</p> <p>司法制度の基本的な仕組みについて理解し、我が国では、同じ事件について三回まで裁判を受けることができる三審制を採用していることについて説明できる。また、司法制度改革の一環として裁判員制度が導入されたことを理解する。</p> <p>社会生活を営む上で、自由・権利と責任・義務とは切り離すことのできない関係にあることを選挙権や納税義務を通じて理解する。</p>

学習指導要領	都立第一商業高校 学カスタンダード
<p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方</p> <p>現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</p>	<p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的人権の尊重</li> <li>・ 個人情報保護法</li> <li>・ ノーマライゼーション</li> </ul> <p>市場が需要と供給をつなぐ取引の場であり、需要と供給の均衡をもたらす「価格の自動調整機能」があることを、ファストフードのチェーン店などの身近な例を活用して、需要曲線と供給曲線を説明できる。</p> <p>財政とは、政府による経済活動であり、所得税や消費税といった租税を財源として成り立ち、社会保障費や地方交付税交付金などの歳出がまかなわれていることを理解する。また、現在の日本の財政事情についても理解する。</p> <p>銀行などの金融機関が資金の融通を行うことで経済が成り立っていることや、日本銀行が発券銀行、銀行の銀行、政府の銀行の三つの働きをもつことを理解する。</p> <p>また、現在の内閣で行われている金融緩和政策についても合わせて理解する。</p> <p>病気やけが、加齢などによる生活不安、失業・労働災害・事故などに対して、国の責任として生活の保障する社会保障制度の意義や役割を理解する。中でも医療保険と年金保障については、それぞれ国民皆保険、国民皆年金が整備されていることを理解する。</p> <p>個人や企業が経済活動を行う上で、法的責任と社会的責任を担っていることや、私たち個人が社会生活を営むにあたり、環境保全や社会貢献に配慮した行動をとることが重要であることを理解する。</p>

学習指導要領	都立第一商業高校 学カスタンダード
<p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割</p> <p>グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</p>	<p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の CSR 活動</li> <li>・現在の社会保障問題</li> <li>・社会保険の仕組み</li> <li>・銀行の仕組み</li> </ul> <p>人種や民族の違いが、宗教や言語などの問題と結びついて地域紛争を引き起こすことがあることを知る。また、グローバル化の進展とともに、文化や宗教などの違いを超えて、人類が共生に向けた努力を行うことが重要であることを理解する。</p> <p>現在の我が国の安全保障について理解するとともに、国際社会の平和と安全の維持において自衛隊が果たしている役割について知る。</p> <p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界三大宗教</li> <li>・国際連合のしくみ</li> <li>・地域紛争</li> </ul>

学習指導要領		都立第一商業高校 学カスタンダード
<p>(3) 共に生きる社会を目指して</p>	<p>持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p>	<p>持続可能な社会の形成に参画することの重要性について理解し、「個人と社会の関係」、「社会と社会の関係」、「現役世代と将来世代の関係」のいずれかに注目して現代社会の諸課題について考察できる。</p> <p><b>【題材】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバリゼーション</li> <li>・ユニバーサルデザイン</li> </ul>

